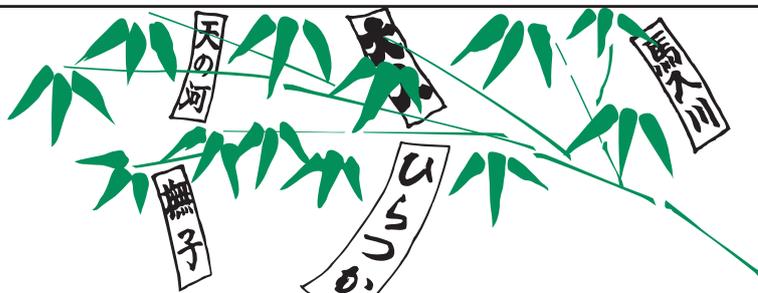




http://hiratsuka-rotary.jp



2014~2015年度
国際ロータリーテーマ
LIGHT UP ROTARY
「ロータリーに輝きを」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 鳥海 衡一 ● 副会長 清水 孝一 ● 幹事 白石 慎太郎 ● 会報委員長 日坂 泰之 (2014~2015年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2962回例会 2014年9月11日 グランドホテル神奈中 週報第2962号

本日の卓話者ご紹介

神奈川県平塚保健福祉事務所
環境衛生課 川野辺 雅 俊 様



卓 話

薬物乱用防止について~危険ドラッグの話題~

神奈川県平塚保健福祉事務所
環境衛生課 川野辺 雅 俊

乱用薬物の種類と法規制

- ◆ 乱用される薬物は各種法令により規制されている。以下のどの薬物も輸入、製造、販売（譲渡）が禁止されており、向精神薬以外は使用、所持、譲受も禁止となっている。

- ★ 覚醒剤：覚せい剤取締法
- ★ 大 麻：大麻取締法
- ★ あへん：あへん法
- ★ 麻薬、向精神薬：麻薬及び向精神薬取締法
- ★ 指定薬物：薬事法

- ◆ 危険ドラッグに含まれることが多い指定薬物は平成26年4月1日から規制強化され、麻薬等と同様に所持、使用、譲受が禁止となり、使う側にも規制が及ぶようになった。

危険ドラッグとは

- ★ 正確な定義は無いが、人が摂取すると陶酔感・幻覚・興奮作用などを高めるもの。
- ★ 麻薬や指定薬物に似せて作られた物質などが含まれている。

- ★ 「法の規制をすり抜けた薬物」であることから、以前は「脱法（合法、違法）ドラッグ」と呼ばれていたが、「危険ドラッグ」と呼称変更した。
- ★ 若者を中心に乱用され、健康被害や関連する事故・事件が社会問題となっている。6月に池袋で起きた車の暴走事故が記憶に新しい。
- ★ より強い作用を求めて大麻・覚醒剤の使用へとつながる「ゲートウェイドラッグ」である。

危険ドラッグの形態

- ★ 植物片、液体、粉末

脱法（合法）ハーブとは

- ★ 危険ドラッグの一種で、「ハーブ」、「お香」などと称し、乾燥させた植物片に化学物質を染みこませるなどして、幻覚や興奮等の作用を期待して販売されている物。

添加されている薬物

- 大麻の主成分に類似した合成カンナビノイド、麻薬類似成分など
- 麻薬、向精神薬や指定薬物等の違法薬物が含まれていることもある

脱法ハーブの主な作用

- 覚醒剤や麻薬、大麻などの違法薬物と類似の作用を有する
- 気分が高揚する、活動を抑制する、幻覚を見るなど

危険ドラッグの危険性

- ★ 危険ドラッグは「薬物」である。麻薬や覚醒剤、大麻等に似た成分を含み、有害な作用がある。成分やその毒性が不明なものが多く、身体への影響は計り知れない。

- ★ 含まれている化学物質の種類・量は不定なので、同じ銘柄を同じように使っても致死量になる可能性がある。

指定薬物の規制

- ★ 平成26年6月現在、個別指定が114物質、包括指定が1264物質の計1378物質。
- ★ それでも、これらの規制を逃れるため、化学構造を少し変えた規制対象外となる物質が次々に出てきては規制する「いたちごっこ」が続いている。

<出席報告>

本 日	9月11日	会員数	59名	対象者	55名	出席者	39(38)名	出席率	69.64%			
前々回	8月28日	会員数	59名	対象者	55名	出席者	43(40)名	出席率	74.14%	MUP 5名	計 48名	修正率 82.76%

❑ 危険ドラッグに対する本県の取組み

◆ 販売店等に対する指導及び立入調査

- ★ 販売自粛要請
- ★ 警察及び麻薬取締官との合同調査
- ★ 試買検査にて製品を買い上げ、規制薬物含有の有無を検査

◆ 啓発活動

- ★ 平成24年度から「脱法ハーブ」に特化した取組みを実施
 - 講演会、薬物乱用防止教室、県のたより、ツイッター、ラジオによる啓発
 - ダメ。ゼツタイ。普及活動、麻薬・覚せい剤乱用防止運動等の街頭キャンペーン等

❑ 危険ドラッグの3原則

- ◆ 危険ドラッグを買わない、使わない、かかわらない。

❑ 危険ドラッグ販売の状況

- ◆ 販売業者数 全国 252 店舗（平成26年3月末）、県内 13 店舗（平成26年5月）

❑ 危険ドラッグ関係事例

- ◆ 危険ドラッグを摂取した人が運転する車が暴走し、死亡時を起こす事例が全国で起こっている。

卓話者プロフィール

かわのべ まさ とし
川野辺 雅 俊 様（衛生監視員 薬剤師）

平成18年4月 神奈川県入庁

保健福祉部薬務課にて医薬品製造業 GMP 調査、医療機器製造業 QMS 調査を担当

平成22年4月 神奈川県大和保健福祉事務所にて薬局等の許認可・監視指導、薬物乱用防止啓発事業等を担当

平成25年4月 神奈川県平塚保健福祉事務所にて薬局等の許認可・監視指導、薬物乱用防止啓発事業等を担当（現職）

薬物乱用防止事業に関しては、薬物乱用防止普及啓発のための街頭活動、薬物乱用防止教室等を通じて、衛生監視員及び薬剤師の立場から、幅広い世代に向けて啓発活動を行っている。

<委員会報告>

●スマイルボックス委員会 飯塚和夫委員長

プレゼンター 田島裕巳委員

7・8月のスマイル大賞を発表いたします。

◇滝口勝弘会員—「江南交通発車オーライ!!」

*鳥海会長年度のスタートを、一言でお祝いするスマートなスマイルでした。

◇杉山幹生会員—「やっとのことで念願だった床の間の掛け軸を自筆で書くことができました。師匠の熱意に感謝します。」

*ご自宅の掛け軸をご自分でお書きになられたのでしょうか？会員ご自身の喜びと、ご指導をされた先生へ感謝の念に溢れた素敵なスマイルでした。

◇原田伊三郎会員—「ポリビアからスマイルします。富士山級の高地にいるので、高山病の毎日です。薬を飲みながら頑張っています。」

*遠路はるばるスマイルを有難うございました。高山病でもロータリーを忘れない熱意に満ちたスマイルでした。

◇高橋賢二会員—「女の子の初孫が生まれました。娘の子供です。長男がまだ独身です。よろしくお願いします。」

*お孫さんご誕生の喜びにあふれたほほえましいスマイルでした。

●姉妹クラブ委員会 原田伊三郎委員長

姉妹クラブである台南東ロータリークラブの創立48周年記念式典（11/21(金)）に、お祝いを兼ねて参加する旅行を計画しました。

今年は連休前の旅行となりますので、早めに確実に旅券を確保するためコース別参加者確認アンケートをお配りしました。

11月の旅行ですがご検討いただき、お繰り合わせのうへご参加ください。よろしくお願ひ致します。

*日程は2コース：① 11/19(木)～22(土)3泊4日

② 11/20(木)～22(土)2泊3日

*お申込み締切：9/18(木)の例会時まで（例会時・FAXにて受付けます。）

<幹事報告>

◎来週18日はガバナー補佐訪問、来月10/2はガバナー公式訪問です。皆様でお迎えしたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。

◎2014-15年度 地区大会のご案内

日時：10/19(日) 本会議・・・点鐘 12:30～
(休憩) ～ 18:10 終了

懇親会・・・18:30～19:30

会場：よこすか芸術劇場

*グランドホテルよりバスをご用意いたします。途中昼食をとります。

本日パンフレットと出欠確認（バス利用の有無）をお配りしました。9/18(木)までに事務局までご提出ください。

<メイクアップ>

5名

高橋建二・桐本美智子・柳川正人
常盤卓嗣・鳥山優子 会員

<本日のスマイル>

15名

<ゲスト・ビジター>

1名

川野辺雅俊様（卓話者）

<卓話・行事予定>

9月25日(木) クラブフォーラム・IT委員会
（欄ヨネザワジーケイ WEB/デザイン担当
スギモト ケン様

10月 2日(木) ガバナー公式訪問
渡辺治夫様（横須賀 RC）

9日(木) 米山奨学生（予定）

16日→19日(日) 移動例会（地区大会）

会場：横須賀芸術劇場

メルキュールホテル横須賀

23日(木) 入会記念卓話 北本省三会員

<市内例会変更>

現在ございません。